



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月8日
上場取引所 東

上場会社名 那須電機鉄工株式会社
 コード番号 5922 URL <http://www.nasudenki.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 智晴
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 西岡 雅之 (TEL) 03(3351)6131
 四半期報告書提出予定日 2022年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	4,902	△8.7	576	△16.8	619	△14.5	478	△4.3
2022年3月期第1四半期	5,366	6.8	692	58.8	724	53.2	499	61.5

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 502百万円(3.0%) 2022年3月期第1四半期 487百万円(23.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	410.09	—
2022年3月期第1四半期	428.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	40,148	23,233	57.3
2022年3月期	40,427	22,970	56.3

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 23,006百万円 2022年3月期 22,742百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	200.00	200.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	0.00	—	100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※ 2022年3月期期末配当の内訳 普通配当100円00銭 記念配当100円00銭

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,910	△8.3	920	△33.3	990	△30.2	690	△32.1	591.53
通期	23,000	0.2	2,300	△18.9	2,300	△22.2	1,550	△40.8	1,328.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期1Q	1,200,000株	2022年3月期	1,200,000株
2023年3月期1Q	33,587株	2022年3月期	33,587株
2023年3月期1Q	1,166,413株	2022年3月期1Q	1,166,531株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(企業結合等関係)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く環境は、主要顧客である電力各社においてはウクライナ情勢による世界的混乱と円安による燃料調達コストの高騰や小売り事業の競争激化により、引き続き資材調達コストの削減が進められ厳しい受注環境が続きました。

また、原材料や亜鉛の価格高騰が続き製造原価が増加する一方、コロナ禍も一向に終息せず新型コロナウイルス感染症対策による制約も継続せざるを得ませんでした。

このような状況におきまして、当社グループは本年度からスタートさせた「2024中期経営計画」により、2029年の創立100周年・100年企業ブランドに向けて、「既存事業の拡大」、「新事業領域の探索」、「技術力・提案力の強化」、「グループ最適化」に取り組み、2024年度の「ありたい姿」を実現出来る様にグループ経営をスタートさせております。

このグループ最適化の一環として、2022年4月1日より連結子会社同士の合併によりNテック株式会社をスタートさせました。黒皮加工からめっき・出荷まで一貫した生産ラインを構築してコスト削減に取り組んでいます。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は49億2百万円（前年同四半期比8.7%減）、営業利益は5億76百万円（同16.8%減）、経常利益は6億19百万円（同14.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億78百万円（同4.3%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの見直しを行い、従来の「電力・通信関連事業」と「碍子・樹脂関連事業」を統合し「電力・通信インフラ事業」と致しました。また、「建築・道路関連事業」を「交通インフラ事業」に名称変更しました。当社の事業基盤であるインフラ産業を二つに大別し各々の事業方針を示して顧客により良き製品とサービスを提供してまいります。

（電力・通信インフラ事業）

電力流通設備関係においては、全体的に前期に引き続き需要低迷が続いており、売上高は前年同四半期を下回る結果となりました。一方、通信基地局関係の製品の売上高も前年同四半期を下回る結果となり、特にメンテナンス工事関係においては、計画を大きく下回りました。その結果、売上高は41億72百万円（同2.1%減）、セグメント利益は6億65百万円（同12.1%減）となりました。

（交通インフラ事業）

道路設備関係においては、大型案件の減少や一部工事の繰り越しも影響した結果、売上高は7億29百万円（同33.9%減）、セグメント利益は18百万円（同7.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

総資産は、前連結会計年度末に比べ2億78百万円減少し、401億48百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ3億93百万円減少し、197億24百万円となりました。主な要因は現金及び預金が5億72百万円、仕掛品が5億15百万円増加し、売上債権が17億19百万円減少したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1億14百万円増加し、204億24百万円となりました。主な要因は有形固定資産が57百万円増加したことによるものです。

（負債）

負債は、前連結会計年度末に比べ5億41百万円減少し、169億15百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ3億45百万円減少し、77億22百万円となりました。主な要因は未払法人税等が2億24百万円減少したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ1億96百万円減少し、91億92百万円となりました。主な要因は長期借入金が61百万円減少したことによるものです。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べ2億63百万円増加し、232億33百万円となりました。主な要因は利益剰余金が2億29百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点での連結業績予想につきましては、2022年5月13日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,793,372	9,365,557
受取手形	363,060	328,747
電子記録債権	1,668,577	1,315,577
売掛金	4,007,879	2,641,290
契約資産	11,028	45,215
製品	2,145,660	2,357,781
仕掛品	2,139,918	2,655,434
原材料及び貯蔵品	755,571	785,232
その他	233,231	230,267
貸倒引当金	△980	△984
流動資産合計	20,117,321	19,724,119
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,745,363	4,696,982
機械及び装置（純額）	1,809,054	1,766,059
土地	6,975,607	6,975,607
その他（純額）	459,108	607,951
有形固定資産合計	13,989,133	14,046,601
無形固定資産	329,985	304,121
投資その他の資産		
投資有価証券	2,110,757	2,143,230
投資不動産（純額）	3,231,960	3,212,248
その他	743,636	813,795
貸倒引当金	△95,646	△95,646
投資その他の資産合計	5,990,708	6,073,626
固定資産合計	20,309,827	20,424,349
資産合計	40,427,149	40,148,468

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,909,483	2,062,436
電子記録債務	1,759,623	2,626,214
短期借入金	540,000	360,000
1年内返済予定の長期借入金	664,200	708,200
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
未払法人税等	419,029	194,444
賞与引当金	340,285	172,160
役員賞与引当金	161,400	—
その他	1,174,312	1,499,297
流動負債合計	8,068,335	7,722,752
固定負債		
社債	1,195,000	1,155,000
長期借入金	2,605,300	2,543,500
再評価に係る繰延税金負債	1,478,633	1,478,633
役員退職慰労引当金	176,388	135,544
退職給付に係る負債	2,077,382	2,032,519
その他	1,856,073	1,847,298
固定負債合計	9,388,778	9,192,496
負債合計	17,457,114	16,915,248
純資産の部		
株主資本		
資本金	600,000	600,000
資本剰余金	20,596	20,596
利益剰余金	18,394,008	18,623,747
自己株式	△79,529	△79,529
株主資本合計	18,935,075	19,164,813
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	629,838	651,306
土地再評価差額金	3,147,265	3,162,765
退職給付に係る調整累計額	30,006	27,944
その他の包括利益累計額合計	3,807,111	3,842,016
非支配株主持分	227,849	226,389
純資産合計	22,970,035	23,233,219
負債純資産合計	40,427,149	40,148,468

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	5,366,858	4,902,006
売上原価	4,135,522	3,790,570
売上総利益	1,231,335	1,111,436
販売費及び一般管理費	538,429	535,176
営業利益	692,906	576,260
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	37,312	50,322
受取賃貸料	63,934	67,359
その他	5,775	7,832
営業外収益合計	107,026	125,516
営業外費用		
支払利息	23,359	21,012
賃貸費用	30,718	41,134
借入手数料	2,422	2,075
その他	19,217	17,992
営業外費用合計	75,717	82,215
経常利益	724,216	619,560
税金等調整前四半期純利益	724,216	619,560
法人税、住民税及び事業税	257,204	209,478
法人税等調整額	△32,961	△73,129
法人税等合計	224,243	136,348
四半期純利益	499,972	483,212
非支配株主に帰属する四半期純利益	382	4,881
親会社株主に帰属する四半期純利益	499,590	478,330

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
四半期純利益	499,972	483,212
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,120	21,255
退職給付に係る調整額	△1,310	△2,062
その他の包括利益合計	△12,430	19,192
四半期包括利益	487,541	502,404
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	488,362	497,736
非支配株主に係る四半期包括利益	△820	4,668

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(企業結合等関係)

共通支配下の取引等

(連結子会社間の吸収合併)

当社は、2021年9月28日開催の取締役会において、当社連結子会社である那須工業株式会社を存続会社、同じく当社の連結子会社である那須鋼板株式会社を消滅会社とする吸収合併を行うことを決議し、2022年4月1日付で合併いたしました。

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及び事業の内容

① 結合企業の名称：那須工業株式会社

事業の内容：鉄塔・構造物類の表面処理事業(溶融亜鉛めっき他)

② 被結合企業の名称：那須鋼板株式会社

事業の内容：鉄塔・構造物類の製作

(2) 企業結合日

2022年4月1日

(3) 企業結合の法的形式

那須工業株式会社を存続会社とし、那須鋼板株式会社を消滅会社とする吸収合併

(4) 結合後企業の名称

Nテック株式会社

(5) その他取引の概要に関する事項

グループ経営の効率化の一環として経営資源を集中し当社グループ内における業務効率化を目的としております。

2. 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として処理しております。